

今週のリーダー



田下国広さん

留学価値を最大化するために実施しています。きょうはたくさんの学生が集まってくれました。当地で活躍する方々に参加していただき、中身の濃いお話が伺えました。今後も当地の企業を巻き込んでどんどんこういう場を作り、留学生のキャリア支援を続けていきます。留学経験を終えて日本に帰国した後や海外でのキャリアを考える留学生にも、きっと将来何かのためになるはずですよ。

この指とまれ!

Future Japan! MENTOR Network

JaNet会館(2 W. 47th St., 7th Fl.)で、日本人留学生のキャリア支援のためのセミナーやイベントを実施。チームメンバーも募集中。次回は、4月末に「アメリカでのキャリアの作り方講座」を予定。

■問い合わせ

kunihiro.tashita@japanesenetwork.org
japanesenetwork.org/fjmn

募集

編集部では「みんなの広場」に登場していただける団体を募集しています。掲載を希望する場合は活動内容を明記の上、「みんなの広場」係までご連絡下さい。

FAX: 212-431-9960
reader@nyjapion.com

フューチャー・ジャパン! メンターネットワーク

教科書では学べない
留学生に現場の情報を



同会はさまざまな企業の協力によって活動を続けている。今回は講師の一人として、旅行会社アムネットの中川扶二夫さんが壇上に。学生たちは体験談に感銘を受けていた。



◀20代の留学生がほとんどだが、中には17歳の高校生も参加。セミナー中は、活発に質問が飛び交っていた。



▶榮枝洋文さんによる、2人一組で「お互いの共通点を探す」時間は、ゲーム感覚で大盛り上がり。

2月某日の夜、日本人留学生を支援する「フューチャー・ジャパン! メンターネットワーク」によるセミナーが、ジャネット会館で行われた。「きょうは、ニューヨークの日本企業の方々にゲストをお呼びして、学校では教えてくれない現場でのマーケティングについてお話しいただきます」と、同団体のリーダー、田下国広さんは説明する。

同団体は、「ニューヨークで頑張る日本人」の支援活動を行うNPO法人ジャネットの協力で、昨年7月に発足。企業と留学生をつなぎ、将来のキャリアについて考える機会を提供するユニークなイベントを、留学生に向けて実施している。ジャネットの理事長、榮枝(さかえだ)洋文さんによるマーケティングの基礎の話から始まった。1ドル札に表記されたものを思い出すクイズでは、みんな分

から「セルフブランディングを考える」をテーマに、履歴書の書き方や面接での売り込み方などが伝授され、みんな熱心に耳を傾けていた。最後は、旅行会社アムネット社長の中川扶二夫(ふじお)さんが壇上に。派遣、印刷、飲食と事業を拡大していく中川さんの「狙う前に撃つ」、つまりあれこれ考える前に始めることが大切との言葉や、社長として会社をつぶさないことが最優先」との体験から得た話

は、学生の心に届いたようだった。ウエディング会社でインターン中の椎名美貴さんも、「何か起業したいと思っていますが、怖いからとやらないでは意味がない。まずやらなくてはと背中を押されました」と刺激を受けていた。起業家を目指してバルーク大学で経営学を専攻する柳原大輝(ひろき)さんは、「学校の勉強は数字や分析を大切にしますが、中川さんのお話で、自分の勤や人を見る目もすごく大切だと思いました」と視野が広がったようだ。同団

体の設立時から実行委員を務める濱岡瑞希(みずき)さんも、「人は太陽であれ」が motto の中川さんのお話が印象的で、エネルギーをもたらえた。こういう社長のもとで働きたいです」と話す。「相手との共通点を探ることが敵対心を取るためにいい」という、榮枝さんの話が一番印象的でした」と言うバルーク大学のマーケティング専攻の長田諒(りょう)さんは、「いずれは東京に帰って、日本と海外をつなげるグローバル化の手伝いをして」と語った。

集まれ

みんなの広場